

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	134	事業名	空家等対策推進事業		担当課		都市計画課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-5-2-1	建築開発事務事業	
			(中事業名) 建築開発事務事業		決算書ページ		185	~	一般
総合計画	基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち							
	政策	2 暮らして心地よい生活環境の形成							
	施策	(3) 良好な住環境の形成							
	開始年度	令和6年度							
	終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性			民間事業者とのみ協働可		
	根拠法令等	空家等対策の推進に関する特別措置法							
その他	関連計画	長久手市空家等対策計画							
I 基本情報	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		<p>②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)</p> <p>【アクションプラン指標】 市が受けた空家等の相談のうち、解消につながった件数</p> <p>【その他の指標】 空家等相談会・セミナー等の開催の回数</p>	アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
	【対象】			③中間成果 (①【対象】がどのような状態に変わらのか)		④最終成果 (大事業の将来像)			
	□ 市民	□ 事業者		住宅総数に対する空家等の割合の増加が抑制されている。					
	□ 職員	<input checked="" type="checkbox"/> その他		(成果指標名)					
	対象の数：	0.90%		住宅・土地統計調査における一戸建て住宅の空き家の割合 (次回調査令和10年)					
	【事業内容】					大事業共通		管理されない空家等の解消や発生の抑制により、防災性や安全性の低下、公衆衛生の悪化、環境の阻害等の問題を防ぐことができ、地域住民の良好な生活環境を維持することができる。	
	管理されていない空家等を解消し、発生を抑制することで、良好な住環境の形成を推進する。 対象の数は、住宅・土地統計調査における、住宅総数に対する一戸建て住宅の空き家割合								

II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名	単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ	区分	R6(2024)年度	R7(2025)年度	R8(2026)年度	R9(2027)年度	R10(2028)年度	
		1 【アクションプラン指標】 市が受けた空き家相談のうち、解消につながった件数	件	基準値	1	目標値	1	1	1	1	
				目標値	1	実績	4				
		2 【その他指標】 空家等相談会・セミナー等の開催の回数	回	基準値	1	目標値	1	2	2	2	
				目標値	2	実績	1				
		3		基準値		目標値					
				目標値		実績					
		4		基準値		目標値					
				目標値		実績					
エピソード	事業開始の背景	これまで空家等の対策を行ってきたが、今後、高齢化が急激に進む中、空家等の増加は避けられない状況となることが予測されるため、令和6年度に「長久手市空家等対策計画」を策定した。									
	各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
	R6	空家等の所有者や、これから空家等の対策が必要となりうる方々に対して、空家等の問題意識の醸成や、市の取組を知り、市への相談に繋げられることで、空家の発生抑制や解消を進めるため、空家等対策計画を策定した。			R7						
R8					R9						

